

中小の工場長を育成

名古屋工大が入塾式

【名古屋】名古屋工業「工場長養成塾」の入塾式は22日、豊田自動織機、デンソー技研センタ（愛知県安城市）と共同で中堅・中小企業の工場長を育成する「第2回

5人も特別参加した。まず松井信行同大学長が「大いに研さんし、ここを新たな出発点としてほしい」とあいさつ。続



いて同塾推進プロシエクト・リーダーの磯谷智生豊田自動織機顧問が「わが国の産業が前進し続けるには現場力をアップして後輩に引き継いでいくことが重要。しっかり勉強してもらいたい」と激励した。受講生らは真剣なまなざしで話を聞いていた。塾は09年3月7日までの期間に23日間、延べ150時間に及ぶカリキュラムで行われる。